



ナイス チャレンジ！

校長 蒲谷 猛

『ローレライ』

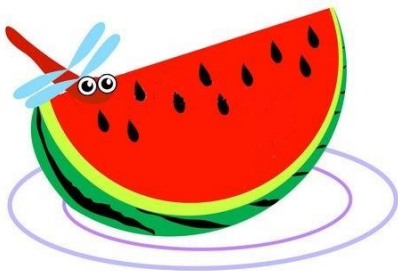
F. ジルヒャー 作曲

H. ハイネ 作詞

近藤 朔風 訳詞

なじかは知らねど 心わびて
昔の伝えは そぞろ身にしむ
侘しく暮れゆく ラインの流れ
入り日に山々 赤くはゆる

うるわし乙女の 岩に立ちて
こがねの櫛とり 髪の乱れを
ときつつ口ずさぶ 歌の声の
くすしき力に たまもまよう



コロナ禍での開催には賛否が分かれてきましたが、今年の夏にはオリンピックが開催され、連日、アスリートの鍛錬された素晴らしい競技が繰り広げられました。当時から感染拡大は収まる気配は見られませんでした。ぜひ、希望する子どもたちの記憶には残したいと、最後まで7月28日に観戦できることを願っていたものの、残念ながらありませんでした。

外出自粛の日々ですから、これまでのどの開催年より長い時間、私はTVを通してオリンピックを観戦しました。様々な競技で、枚挙にいとまがないほどの名場面がありましたが、今年のオリンピックで私の記憶に強く残ったのは、今回初めてオリンピック競技になったものの1つである、スケートボード。特に、ストリートです。

始めのうちは、何の知識もなくただ技のすごさに見入っていましたが、徐々に独特の競技文化に惹かれていきました。アーバンスポーツの空気感や解説者の言葉づかいにも特徴がありますが、一番強く心にとまったのは試技の失敗率の高さです。

多くの競技では、高難度の技を失敗することがないように練習を重ね、それでも本番の調整が必要だと考えれば難度を少し下げても「成功」させることを追究しているように思います。しかし、スケートボードでは、高難度の技に「挑戦」することに大きな価値付けをし、たとえ失敗しても、果敢な「挑戦」を讃え合ったり、挑戦ぶりを見て盛り上がりたりしています。陸上400mR決勝後の、何度もバトンパスの「失敗」を選手に振り返らせる、センスのないインタビューにはうんざりしましたが、実に対局的です。

夏休み明けから12月末までの期間は、「起承転結」の「承転」、「序破急」の「破」、一年間で最も充実させたいときです。すべての子どもたちの積極的な「挑戦」を大いに期待し、支援していきますが、この期間にどれだけ「挑戦」できるかどうかは、本人の意志や勇気だけでなく、「失敗」をとがめずに「挑戦」を讃え合う集団の空気感が大きくかわります。この集団の空気感をつくるのは、スケートボード競技の選手がそうであるように、子どもたち自身です。すべての学級・学年の文化にしていけるように教職員チームで誘っていきます。同じ方向からの、ご家庭での励ましを重ねていただけると心強いです。

緊急事態宣言が再発出され、休校・分散登校で幕が開けるなど、感染の終息が見通せない状況が続きます。学校では、感染拡大防止対策をこれまで同様に徹底してまいります。時程や行事等の変更点については随時お知らせしますので、メールや添付の通知でご確認ください。

【9月からの教育活動再開について】

感染拡大防止のための学校の取組を、改めてお知らせします。夏季休業明けも、新型コロナウイルス感染拡大防止策をより確実に実施していきます。ご家庭の皆様の安全・安心な学校運営への引き続きのご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

1 新型コロナウイルス感染症の感染防止対策

○感染症対策の3つの取組を行います。

①感染源を絶つ取組

- ・発熱等のかぜの症状や体調不良がある場合には、自宅での休養を徹底します。
- ・登校時、家庭で記入した健康観察票を毎日チェックし、児童の健康状態を把握します。
- ・登校後に、発熱等のかぜの症状や体調不良がみられる場合は、児童を別室に留め置き、帰宅措置を講じます。

②感染経路を絶つ取組

- ・外から教室に入るときやトイレの後、給食の前後など、こまめに手を洗うよう指導します。また、タオルやハンカチ等は個人持ちとし、共用はしないよう指導します。
- ・多くの児童が手を触れる箇所を、児童下校後、消毒します。(教室の机、いす、ドアの取っ手、スイッチ、手すり、トイレを含む水道の蛇口等)

③抵抗力を高める取組

- ・免疫力を高めるため、「十分な睡眠」、「適度な運動」及び「バランスの取れた食事」を心がけるよう指導します。

○「3つの密」を徹底的に避けるために、身体的距離の確保をします。

- ・可能な限り、室内を換気しながら授業をします。
- ・近距離での会話を避け、児童の距離が1～2m程度保てるよう、座席を配置します。
- ・特別教室は互いが向かい合わないよう座ります。
- ・マスク着用を徹底します。教職員は原則マスクを着用します。マスクを着用して運動する際は、熱中症等に注意します。

○新型コロナウイルス感染症の予防に関する保健教育を再度、実施します。

2 児童指導の充実

○学校カウンセラーによる研修内容を活用し、ていねいな児童観察・積極的対話を今後も重ねます。

○「子どもの社会的スキル横浜プログラム」(子どもたちのケア・人との関わりづくり)を活用するなどし、あたたかい学級風土づくりを進めます。

○「だれもが安心して豊かに」生活できる学校壤土の育成をさらに目指します。(いじめの早期発見・早期解決)

3 児童の学習

○分散登校の中でも…

- ・楽しみながら、きまりやルールを理解する指導を行います。
- ・「子どもの社会的スキル横浜プログラム」を積極的に実施します。
- 3密の重なりを十分に避けつつも、「人との豊かな関わり」を大切に学習を行います。

・ともに学習する楽しさを味わえる学習活動を工夫します。

・話し合う活動を大切にします。

4 生活環境の整備

○換気の実施

・残暑厳しい中ではありますが、熱中症対策も留意しつつ、1時間ごとの換気の時間を確保し、常に空気に入れ替えを行うようにします。

○中休みの過ごし方

・密を避けるため、分散登校中の中休みは校庭は利用しません。教室内で密にならないよう過ごします。

また、感染拡大防止のための取組を改めて徹底しつつ、感染状況が深刻であることから、9月2日(木)から9月13日(月)までは、次の通り実施します。

○分散登校の実施

各クラスを出席番号の前半と後半で分け、AグループとBグループとし、隔日の登校とします。登校日でない日は、家庭学習の日とし、各学年の課題に取り組むようにします。

○短縮授業の実施

午前授業(授業1コマを35分とし、5コマ)とし、給食終了後、13時20分頃に下校します。授業と授業の間に5分間の時間を取り、確実に換気の間をとりまします。また、手洗い・うがいを徹底します。

○活動の単位

活動は、学級単位を基本とし、学年・学校全体での行事等は行いません。中学校の部活動中止に準じて、特別合唱クラブの活動も期間中は中止します。

○感染者が出た場合の学級閉鎖等の対応について

教育委員会による感染症対策として、次の①～③のいずれかの条件に該当した場合、教育委員会との協議の上、該当した日から一週間程度、学級閉鎖等休業の措置を講じます。また、学校での活動の状況等を踏まえ、学校内で当該学級以外に感染が広がっている可能性が高いと判断された場合は、必要に応じて、学年単位又は学校全体の臨時休業を実施します。

①複数名の感染が判明した場合

②1名の感染が判明するとともに、複数名に発熱等風邪症状がある場合

③その他教育委員会が必要と判断した場合

○児童の健康状態の把握について

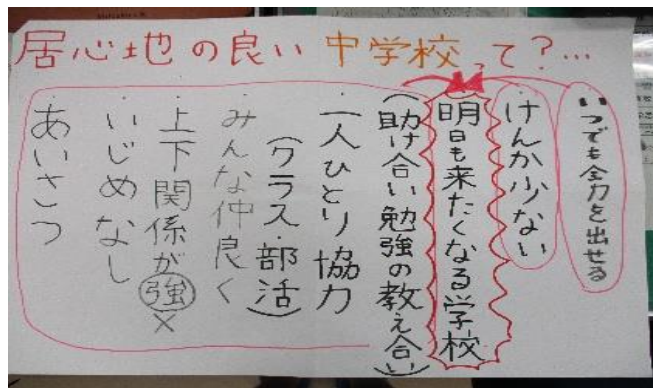
教育活動学校再開にあたり、児童の健康観察とご家庭での健康管理が重要となります。登校前に各家庭で必ず健康観察を行い、体調不良(発熱、せき、倦怠感、息苦しさ、頭痛の症状等)の場合は登校を見合わせてください。

なお、登校後、児童の発熱を確認した場合、理科室または学援隊ミーティングルームを第二保健室とし、当該児童はそちらに留め置きます。その場合、文部科学省から示されているとおり、帰宅措置を講じます。

【児童支援専任コーナー】

○「横浜子ども会議2021」(原中学校ブロック)を開催しました

7月21日(水)に、原中学校で「横浜子ども会議2021」(原中学校ブロック:原中学校、三ツ境小学校、原小学校)を開催しました。各校の代表児童生徒が参加し、横浜子ども会議のテーマ「だれにとっても居心地のよい学校づくり」について各校の取組を紹介し合いました。原小学校からは、原の子委員会の代表児童2名が参加しました。原小学校での人権週間やあいさつ運動、ペア学年活動の取組などを紹介しました。また、3校の児童生徒で「居心地のよい学校」について話し合い、充実した会になりました。夏休み明けに、原小学校では、児童会目標である「原の子4K 協力・決まり・感謝・健康」をさらにパワーアップさせるために原の子委員会を中心に活動を進めていきます。



○「誰も自殺に追い込まれることのない社会」の実現を目指して

コロナ禍において児童生徒等の自殺者数が大きく増加しています。また、長期休業明けに児童生徒等の自殺者数が増加する傾向にあり、不安や悩みを抱える子どもたちが增多することが考えられます。ご家庭でも、子どもたちと向き合う時間をより積極的にとるようお願いいたします。

【児童生徒の主な相談窓口】

○24時間子どもSOSダイヤル(文部科学省)
0120-0-78310

(なやみいおう)

○こころの健康相談統一ダイヤル(厚生労働省)
0570-064-556

(おこなおうまろうよこころ)

○24時間よりそいホットライン(厚生労働省)
0120-279-338

(つなぐ ささえる)



【9月の行事予定】

日	曜	分散登校	行事
1	水		休み明け朝会
2	木	A	給食開始 (Aグループ)
3	金	B	給食開始 (Bグループ)
4	土		
5	日		
6	月	A	
7	火	B	
8	水	A	
9	木	B	
10	金	A	
11	土		
12	日		
13	月	B	
14	火		スキルタイム (算数) クラブ活動
15	水		集会 (放送)
16	木		朝読書
17	金		スキルタイム (国語)
18	土		
19	日		
20	月		敬老の日
21	火		スキルタイム (算数)
22	水		すこやかタイム
23	木		秋分の日
24	金		スキルタイム (国語)
25	土		
26	日		
27	月		朝会 (放送)
28	火		スキルタイム (算数)
29	水		
30	木		朝読書 懇談会 (2・4・6年)
1	金		スキルタイム (国語) 懇談会 (1・3・5年)

【今後の予定】

○延期の行事

・総合防災訓練 (9月1日)

・日光修学旅行説明会 (9月3日)

・委員会活動 (9月7日)

・日光修学旅行 (9月23日~24日)

※今後の日程はわかり次第お知らせします。

・授業参観 (9月30日、10月1日)

※授業参観は延期ですが、懇談会につきましては、オンラインを含めまして開催方法を検討中です。

※これらの予定を含めました今後の予定は、感染状況のため変更になることがあります。その場合、改めてお知らせします。



【9、10月のカウンセリング】

＜学校カウンセラー来校日＞

- ・ 9月 3日（金）全日 9月10日（金）全日
 - ・ 9月17日（金）全日 9月24日（金）PM

 - ・ 10月 1日（金）全日 10月 8日（金）全日
 - ・ 10月22日（金）全日 10月29日（金）全日
- お子さんの成長のことや学校生活の悩みや疑問がありましたら、気軽にご相談ください。
窓口は副校長又は児童支援専任（菅野）です。

【児童の健康観察について】

最近の症例では、わずかな風邪症状（咳・のどの痛み、頭痛、発熱、腹痛、倦怠感）でも、検査をしてみると陽性であることが数多く見られます。より慎重な健康観察が求められ、少しでも本人や同居の方に風邪症状が見られる場合には登校を控え、医療機関を受診してください。（主な感染経路が家庭内感染となっています）

【夏季休業中に研修を行いました】

○重点研究

音楽の授業を通して子どもたちが主体的に学習に取り組むための手立てを、実技を通して学びました。（講師：蒲谷校長）それぞれの教職員が歌唱や演奏の工夫を話し合いながら、音楽の楽しさを味わいました。今年度の重点研究テーマ「自らの問いを意欲的に追究する子を目指して」に迫るために、これからも研究・研修を重ねていきます。



○不審者対応

7月26日（月）に瀬谷警察の方々を講師に招き、不審者対応訓練を行いました。学校に不審者が現れた時にはどのように対処していくか、実演を通して学びました。「さすまた」の扱い方なども習いました。



○傾聴訓練

7月28日（水）に南瀬谷中学校校長の瀬田川聡先生をお招きし、傾聴訓練研修を行いました。1対1で話を

聞くときの相手との位置関係や、話の聞き方、タイミングの合わせ方など、相手の気持ちをしっかり受け止める手立てを学びました。この研修を生かして、安心して対話ができる信頼関係を、子どもたちとさらに築いていきます。



（1対1で話す時には真正面よりも八の字のほうが相手の緊張が少なくなり、話しやすくなるなど、実用的なことを学びました。）

○特別支援研修

原中学校の西田寛校長先生を講師としてお迎えし、特別支援研修を行いました。前任校での、児童生徒一人ひとりに寄り添った具体的な経験を通して、授業で子どもたちを前向きに変えていく取組を学びました。そして、それを進めるには、目の前の児童の実態を把握し、児童に合った学習の組み立てや指導が重要であることを再確認しました。



【ロイロノート・スクールの出欠カードを使用した出欠等の連絡について】

臨時休業期間中、ロイロノート・スクールの出欠カードを使用した健康観察、検温のご協力ありがとうございました。今後も、この仕組みを継続利用し、お子さんの出欠と健康観察を確認させていただきます。引き続きの健康観察、感染状況の確認のためのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

○ロイロノート・スクールの出欠カードを利用した出欠等の連絡について

- ・ 次のことを毎朝8時までに入力してください。
 - ①出欠
 - ②出欠理由
（出席の場合は異常なし、欠席の場合はその理由）
 - ③体温
（④詳細の欄は何かあれば入力してください。）
- ・ ロイロノート・スクールの出欠カードで出欠等の連絡をした場合、これまで使用していた紙の健康観察票の提出や、学校メールでの送信の必要はありません。
- ・ 8時を過ぎた場合も、可能な限りロイロノート・スクールの出欠カードを利用した出欠等の連絡のご協力をお願いします。